

平成21年 5月15日現在

研究種目：基盤研究（B）
 研究期間：2005～2008
 課題番号：17320060
 研究課題名（和文）中国同時代文学の潮流を概括するための基礎的研究
 研究課題名（英文）a basic research for summarizing the current of Chinese contemporary literature

研究代表者
 千野 拓政（SENNO, Takumasa）
 早稲田大学・文学学術院・教授
 研究者番号：50216561

研究成果の概要：

本研究では、文化大革命後に活躍した中国の作家50名程度を対象に、著作目録（中文）、翻訳目録（日文）、関連文献目録（中文・日文）、ならびにインタビューの映像記録を収録したデータベースを構築し、この30年間の中国文学の潮流を概括するための基礎的な資料を作成した。（同データベースは2009年7月一般公開予定）その過程で、中国文学の現状と趨勢を的確に把握するために現地の研究者を交えた研究会を開催したほか、その間に収集した資料や得られた知見に基づく研究成果を、研究代表・連携研究者が個別に学術誌・学会などで報告した。

交付額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2005年度	2,500,000	0	2,500,000
2006年度	2,000,000	0	2,000,000
2007年度	1,900,000	570,000	2,470,000
2008年度	1,700,000	510,000	2,210,000
年度			
総計	8,100,000	1,080,000	9,180,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：文学・各国文学・文学論

キーワード：各国文学・文学論、インタビュー、当代文学、中国文学、文学、国際研究者交流、データベース、国際情報交換

1. 研究開始当初の背景

本研究を開始するまで、単発的な作家研究や作品研究を除けば、文化大革命以降の文学の潮流に関する包括的な資料の整備や記述は、日本では行われていなかった。

中国では、これまでも陳思和『中国当代文学史教程』（復旦大学出版社、1999）、洪子誠『中国当代文学史』（北京大学出版社、1999）をはじめとして、文化大革命終結以降の文学史が少なからず出版されているが、それらは必ずしも網羅的な資料に基づいて、包括的に記述されたものではなかった。

こうした点において、中国同時代文学の全体像を把握するための基礎的資料は、圧倒的に不足していたといえる。

一方、研究代表者・連携研究者は、長年にわたって『季刊中国現代小説』での翻訳活動を含め、中国同時代文学の紹介・研究を進めて来た経緯があり、すでに多くの知見を集積していた。また、中国の学術界でも、これまでの研究を総括して、各作家の資料を収集・整理し、研究資料叢書を出版する計画が持ち上がっていた。

こうした蓄積を活かして、中国同時代文学の潮流を概括することが、内外で求められている状況であった。

2. 研究の目的

(1) 文化大革命終結（1976年）から今日（2008年）に至る中国文学の潮流を概括するため、以下のような基礎資料を収集・整備し、データベースを作成する。同データベースはインターネットサイトで公開する。

- ① 主要な作家の著作、研究文献、関連資料の網羅的なデータベースを作成する。収録範囲は、小説、ルポルタージュ、詩、劇作、批評などすべてのジャンルとする。
- ② 作家、詩人、劇作家、批評家などにインタビューを行い、作家・作品に関連する事象の映像・音声資料を収集する。

(2) 上記の作業を踏まえて、文化大革命終結から今日に至る中国の文化潮流と、その中で文学がどのような軌跡を描いてきたかを、総括し、記述する。

3. 研究の方法

(1) 主な作家（50～60名）を選定し、日中両国において、新聞、雑誌などの定期刊行物、単行本を広く調査・収集する。調査対象は以下のとおり。

- ① 定期刊行物

- ② 新刊書
- ③ 日中の図書館の蔵書
- ④ 出版社
- ⑤ 作家本人（インタビュー）

(2) 調査・収集した上記資料に目を通し、整理してコンピュータに入力し、著作・研究文献・関連資料の目録（データベース）を作成する。サーバーは早稲田大学に設置し、データベースは一般公開する。

入力する範囲は次のとおり。

- ① 作家の著作（中文）
- ② 著作の翻訳（日文）
- ③ 作家・作品についての研究・関連の文献・資料（中文ならびに日文）

(3) 日中両国において、作家および作品に関する映像・音声資料を広く収集し、上記目録と合わせてデータベースを作成する。サーバーは早稲田大学に設置し、データベースは一般公開する。

調査対象は以下のとおり。

- ① 作家自身へのインタビュー（作家の半生、作品、執筆状況、登場人物などについて）

4. 研究成果

【得られた成果】

中国の作家・詩人50名に関する著作目録（中文）、翻訳目録（日文）、関連文献目録（中文ならびに日文）、作家のインタビュー映像を含むデータベースを作成した。収録したデータの下限は2008年。これによって、まだ限定的ではあるが、中国同時代文学の全体像を把握し、研究を進めるための基礎的な資料を提示できたと考えられる。

同データベースは再整理の上、2009年7月に一般公開する予定である。

また、研究代表者、連携研究者は本研究を進める過程で収集した資料や得られた知見に基づいて、著書・論文・翻訳などの形で、個別に成果を発表している。これらは現在の日本における中国同時代文学理解の最先端の成果と言ってもよいと思われる。

本研究で作成したデータベースは、そうした先端的な中国同時代文学（ならびに文化）研究を一層深化させるために不可欠な資料となるはずである。

【内外における位置づけとインパクト】

本研究のデータベースについては、下記の各機関から資料の相互公開、リンクの設定、今後

の協力などの申し出があった。

- ① 中国華東師範大学中国現代文学研究資料中心（中国現代・当代文学の資料を収集・整理している）
- ② 上海大学中国当代文化研究中心（現在の中国の文化状況の大規模な調査・研究を進めている）
- ③ 香港中文大学図書館（香港文学の網羅的なデータベースの構築・公開を進めている）

こうした機関との提携によって、中国大陸・香港を含む、さらに大規模で網羅的な、中国同時代文学に関するデータベースを構築する可能性が開かれると思われる。

なお、本研究のデータベースについては、台湾の中央研究院も興味を示しており、協力関係を模索中である。一般公開の後には、こうした相互協力・リンクの範囲がさらに広がることが期待される。

【課題】

当初は香港・台湾の作家、劇作家、批評家などの著作目録、インタビューも合わせてデータベースを構築する予定であったが、時間と労力の限界から、中国の作家 50 名に限定せざるを得なかった。収集する映像・音声資料も、当初は作品の舞台や背景などを含めた調査を予定していたが、作家本人のインタビューが精一杯であった。

また、データベースに収録した資料は 2008 年を下限としているが、インターネットで公開するデータベースとしては、その性質上データを不断に更新することが不可欠であるが、その手だては今後委ねざるを得なかった。

本研究のデータベースに収録したデータの更新、および収録できなかった作家・批評家、ならびに背景に関する資料の収集・公開は、今後の課題としたい。

【今後の展望】

インタビューについては、容量などの関係から、取材した映像のすべてを本研究のデータベースに収録することは不可能であった。これら映像資料は資料として保存し、別の形で公開したいと考えている。現在、その準備を進めているところである。

また、本研究で得られた成果に基づいて、文化大革命終結以来の中国同時代文学の潮流を概括する「中国同時代文学入門」（仮題）を出版する予定である。同書では、中国の文化潮流を概括し、その中で中国の中国代文学の変遷を位置づけるとともに、主要な作家とその作品世界について紹介したいと考えている。

いずれも、今後の中国同時代文学理解に欠かせない資料となるはずである。

さらに、本研究で作成したデータベースのデータ更新を、何らかの形で進める必要がある。これについては、研究代表者・連携研究者、ならびに若手の研究者を含めて、現在検討中である。

5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計 62 件）

[2008 年度]

1. 飯塚容：改革開放から三〇年——中国文学の現在、神奈川大学評論、62 号、p57-64、2009、査読無
2. 櫻庭ゆみ子：『彼女たち』の近代、『彼女たち』のことば、慶應義塾大学日吉紀要中国研究、2 号、p193-232、2009、査読有
3. 櫻庭ゆみ子：洪凌「受難」（翻訳）、『台湾セクシュアル・マイノリティ文学 3』（作品社）、p213-243、2009、査読無
4. 関根謙：温州にみるプロテスタンティズムの諸相について——温州キリスト教会調査旅行報告、慶應義塾大学日吉紀要中国研究、2 号、p177-192、2009、査読有
5. 竹内良雄：蘇童「過去随談」の翻訳と注、慶應義塾大学日吉紀要中国研究、2 号、p155-176、2009、査読有
6. 千野拓政：従胡風批判到胡風研究、思想的尊厳——胡風誕生百年学術討論会論文集、p38-40、2008、査読有
7. 千野拓政：通過「故郷」的解読看中国現代文学的誕生、新時期魯迅研究三十年学術研討会論文集、p199-203、2008、査読有
8. 千野拓政：全球化語境下亞文化的變化與現代文化的命運、兩岸三地當代大衆文化批評學術研討會論文集、p1-15、2008、査読有
9. 千野拓政：現代文學在中國の誕生、中國文化的傳承與開拓：香港中文大學四十周年校慶國際研討會論文集、p59-70、2008、査読有
10. 飯塚容：動向——文化——文学、中国年鑑 2008、p226-228、2008、査読無
11. 飯塚容：インタビュー：潘軍—作家から劇作家へ、幕、67 号、p26-28、2008、査読無
12. 栗山千香子：「務虚」について—史鉄生『務虚筆記』題名考、日本中国当代文学研究会会報、22 号、p57-60、2008、査読有
13. 栗山千香子：史鉄生「そっと去る」と「そっと来る」（翻訳）、中国現代文学、1 号、

- p129-136、2008、査読有
14. 栗山千香子: 史鉄生「消えた鐘の音」(翻訳)、中国現代文学、1号、p137-141、2008、査読有
 15. 栗山千香子: 史鉄生「私の幼稚園」(翻訳)、中国現代文学、1号、p142-151、2008、査読有
 16. 栗山千香子: 史鉄生「二姥姥」(翻訳)、中国現代文学、1号、p152-158、2008、査読有
 17. 栗山千香子: 史鉄生「人形(ひとがた)の空白」(翻訳)、中国現代文学、2号、p111-121、2008、査読有
 18. 栗山千香子: 史鉄生「反逆者」(翻訳)、中国現代文学、2号、p122-131、2008、査読有
 19. 近藤直子: 中国文学の現況と翻訳・研究'07、文藝年鑑2008、p94-97、2008、査読無
 20. 近藤直子: 残雪「阿娥」(翻訳)、中国現代文学、1号、p5-49、2008、査読有
 21. 近藤直子: 残雪「趨光運動」(翻訳)、中国現代文学、2号、p133-157、2008、査読有
 22. 近藤直子: 残雪「隕石山」(翻訳)、火鍋子、72号、p1-7、2008、査読有
 23. 近藤直子: 残雪「生死の闘い」(翻訳)、残雪研究、創刊号、p14-39、2008、査読有
 24. 近藤直子: 見知らぬ語り手、残雪研究、創刊号、p136-157、2008、査読有
 25. 関根謙: 忌避されるユートピア——中国現代文学と政治的理想社会、『ユートピアの文学世界』(慶應義塾大学出版会)、p207-230、2008、査読無
 26. 関根謙: 中国文化大革命後の現代文学——八〇年代文学を中心に、「三色旗」(慶應義塾大学通信教育部)、726号、p13-18、2008、査読無
- [2007年度]
27. 飯塚容: もうひとつの『姉妹花』——『ドラ・ソーン(谷間の姫百合)』の変容、中央大学文学部紀要、219号、p141-154、2008、査読無
 28. 栗山千香子: 中国詩人の印象、現代詩手帖、51巻2号、p133-134、2008、査読無
 29. 関根謙: 現代中国文学に見るテキスト修訂——阿壟「風雨楼文輯」校勘序論、慶應義塾大学日吉紀要中国研究、1号、p143-176、2008、査読有
 30. 竹内良雄: 遅子建、覚え書き——北極村から北極村へ、慶應義塾大学日吉紀要中国研究、1号、p89-103、2008、査読有
 31. 千野拓政: 実験小説家魯迅—現代文学在中国的誕生、『魯迅論壇文集』『文学論衡第9/10期合刊』(香港中国語文学会)、p1-13、2007、査読有
 32. 千野拓政: 張愛玲・電影・香港認同、『張愛玲 文學・電影・舞臺』(香港) 牛津大學出版社、p79-96、2007、査読有
 33. 飯塚容: 魯迅作品の舞台化について、日本中国学会学報、59集、p248-261、2007、査読有
 34. 飯塚容: 「孟姜女伝説」を語りなおす、文学界、61巻4号、p334-335、2007、査読無
 35. 飯塚容: 動向——文化——文学、中国年鑑2007、p185-188、2007、査読無
 36. 近藤直子: 陌生的叙述者—残雪の叙述法与時空結構、北京大学学報、p66-74、2007、査読有
 37. 近藤直子: 中国文学の現況と翻訳・研究'06、文藝年鑑、p96-98、2007、査読無
- [2006年度]
38. 千野拓政: 〈アトム〉からカオスへ——中国マンガの変貌、アジア遊学、No.97、p112-120、2007、査読無
 39. 飯塚容: 改革開放後の中国現代演劇、アジア遊学、No.97、p66-74、2007、査読無
 40. 関根謙: 映画作品とエピソード化する原作—小説研究の立場から、アジア遊学、No.97、p56-65、2007、査読無
 41. 千野拓政: 文学の機能、サブカルチャーの力、アジア遊学、No.94、p173-179、2006、査読無
 42. 千野拓政: 文学感到現代的瞬間—現代文学在中国的誕生、魯迅跨文化的對話—紀念魯迅逝世七十周年國際學術討論會論文集(大象出版社)、p258-266、2006、査読有
 43. 千野拓政: “文学感到現代的瞬間—現代文学在中国的誕生、麗娃河畔論文学(華東師範大学出版社)、p105-119、2006、査読有
 44. 千野拓政: 香港の夢はどこに?—張愛玲・映画・アイデンティティー、中国文学研究(早稲田大学中国語学会)、32期、p46-59、2006、査読有
 45. 飯塚容: 中国文学の現況と翻訳・研究'05、文芸年鑑(新潮社)、p98-101、2006、査読無
 46. 飯塚容: 動向—文化—文学、中国年鑑2005、p202-205、2006、査読無
 47. 飯塚容: すばる文学カフェ ひと 戴来、すばる、28巻7号、p44-47、2006、査読無
 48. 飯塚容: ノーベル賞作家・高行健の世界、

- アジア遊学、No. 94、108-114、2006、査読無
49. 栗山千香子：方法としての記憶と印象—史鉄生『記憶与印象』の情景、アジア遊学、No. 94、p 6-13、2006、査読無
 50. 近藤直子：残雪とカフカ、アジア遊学、No. 94、p 22-29、2006、査読無
 51. 関根謙：「文学の越境」海外華人社会を支える世界—虹影・黄宝蓮を例に、アジア遊学、No. 94、p124-131、2006、査読無
 52. 竹内良雄：「先鋒派文学」からの離脱、アジア遊学、No. 94、p 30-36、2006 査読無
 53. 渡辺新一：第三代詩人の登場〈私は信じない〉から〈ただそれだけ〉へ、アジア遊学、No. 94、p 132-138、2006、査読無
- [2005 年度]
54. 千野拓政：東亜城市亜文化与全球化、并論現代文学的形成与終結、文匯報、p 4、2005、査読無
 55. 千野拓政：我們將走向何方？—關於現代文化的誕生与終結的一些考察、華東師範大学学报哲学社会科学版、2005 年第 5 期、p7-11、2005、査読有
 56. 千野拓政：文学感到現代的瞬間—現代文学在中国的誕生、早稻田大学大学院文学研究科紀要、51 集、p237-246、2006、査読有
 57. 飯塚容：中国現代小説の二十年、中国—社会と文化、20 号、p501-519、2005、査読有
 58. 栗山千香子：壁のアポリア—1990 年代史鉄生の文学をめぐって、中央大学論集、27 号、p137-157、2006、査読有
 59. 栗山千香子：蒋韻「ねむの花」（翻訳）、季刊中国現代小説、2 卷 35 号、p 5-17、2005、査読有
 60. 栗山千香子：史鉄生「塀づたいの道」（翻訳）、季刊中国現代小説、2 卷 36 号、p 5-23、2005、査読有
 61. 近藤直子：張曉波「毎日ひとりの子どもが溺れ死ぬ河」（翻訳）、季刊中国現代小説、2 卷 36 号、p 109-150、2005、査読有
 62. 櫻庭ゆみ子：朱文「達馬のリズム」（翻訳）、季刊中国現代小説、2 卷 36 号、p 45-73、2005、査読有

[学会発表] (計 17 件)

[2008 年度]

1. 千野拓政：現代文学の誕生——以日本和中国為例、シンポジウム「現代文学の誕生——日本と中国を中心に」、2009 年 3 月 24 日、早稲田大学

2. 千野拓政：全球語境下亞文化的變化與現代文化的命運、兩岸三地當代大衆文化批評學術研討會、2008 年 12 月 5 日、台湾中央研究院
3. 千野拓政：通過「故郷」的解讀看中国現代文学的誕生、新時期魯迅研究 30 年國際学術研討會、2008 年 11 月 22 日、紹興文理学院
4. 千野拓政：我們跑到哪裏去——關於現代文学的形成与終結的一些考察、第 3 回遠東交際學術會議、2008 年 6 月 24 日、サンクトペテルブルグ国立大学

[2007 年度]

5. 飯塚容：1990 年代の中国シネマ、かながわ国際交流財団「日中文化講座」、2008 年 3 月 2 日、地球市民かながわプラザ（本郷台）
6. 千野拓政：我們跑到哪裏去？—東亜諸城市的亜文化与現代文学的誕生和總結、魯迅定居上海 80 周年國際學術研討會、2007 年 10 月 25 日、上海魯迅紀念館
7. 千野拓政：我們將走向何方？——關於現代文学的誕生與終結的一些看法、東西方研究國際學術研討會、2007 年 10 月 4 日、香港大學
8. 関根謙：現代文学研究と中国期刊文献、日台共同研究国際シンポジウム「文献学」、2007 年 6 月 13 日、慶應義塾大学

[2006 年度]

9. 千野拓政：文学感到現代的瞬間——現代文学在中国的誕生、魯迅跨文化的對話——紀念魯迅逝世七十周年國際學術討論會、2006 年 10 月 18 日、紹興飯店、上海魯迅紀念館
10. 千野拓政：張愛玲・電影・香港認同、張愛玲逝世十周年紀念國際學術討論會、2006 年 9 月 29 日、香港浸會大学
11. 千野拓政：実験小説家魯迅、香港魯迅論壇、2006 年 9 月 8 日、香港中文大学
12. 千野拓政：我們跑到哪裏去—關於現代文学的形成与終結的一些考察、“面對新的挑戰：太平洋西岸文化研究的歷史和未来”國際學術討論會、2006 年 5 月 19 日、上海大学

[2005 年度]

13. 千野拓政：わたしたちはどこへ行くのか？——近代文学の誕生と終焉をめぐると考察、早慶学会、2005 年 7 月 9 日、慶應義塾大学
14. 千野拓政：我們走向哪裏—東亜諸城市的亜文化、講演、2005 年 6 月 29 日、華東師範大学
15. 千野拓政：我們跑到哪裏去—關於現代文学的

形成与終結的一些考察、講演、2005年6月27日、上海大学

16. 千野拓政：講評・顔海萍（UCLA教授）学術報告〈情感之域—中国英術等伝統中的議劇作用之反思〉、《全球化与人文学术發展》国際学術研討会、2005年6月24日、華東師範大学
17. 千野拓政：総講評、《中国現代文学研究：重建学科的合法性》国際研討会、2005年5月28日、華東師範大学

[図書] (計5件)

[2008年度]

1. 近藤直子：河出書房新社、池澤夏樹個人編集 世界文学全集第1集第6巻『暗夜』、2008、総540頁（分担分197頁）

[2007年度]

2. 関根謙：慶應義塾大学出版会、陳染「プライベートライフ」（翻訳）、2008、総366頁
3. 飯塚容：角川書店、蘇童「碧奴——涙の女」（翻訳）、2007、総317頁

[2005年度]

4. 千野拓政、飯塚容、関根謙ほか：山川出版社、「規範」からの離脱、2006、総300頁（千野分担、〈わたしたちはどこへ行くのか？—グローバルゼーション下の都市文化〉、p200-222、飯塚分担、〈小劇場、前衛劇の試み〉、p94-113、〈「人称」の実験と「多声部」の試み〉、p137-157、関根分担〈「集団幻想」からの脱却〉、p28-49）
5. 近藤直子：平凡社、残雪「魂の城 カフカ解読」（翻訳）、総462頁、2005

[その他]

[2008年度]

1. 飯塚容：書評・軽佻浮薄な社会を戯画化——余華『兄弟』、東京新聞、2008年7月

[2007年度]

2. 渡辺新一：社会的状況の差異のもとで、現代詩手帖、p148-149、51巻2号、2008
3. 関根謙：「翻訳ほりだし物」『プライベートライフ（私人生活）』、東京新聞夕刊コラム、2008年2月14日
4. 関根謙：「執筆ノート」『プライベートライフ（私人生活）』、月刊「三田評論」、N01110、P78、2008
5. 関根謙：「革命」の空虚と統一された「自由」、アジア遊学、100号、P47-P50、2007

6. 研究組織

(1) 研究代表者

千野 拓政 (SENNO TAKUMASA)
早稲田大学・文学学術院・教授
研究者番号：50216561

(2) 研究分担者

なし

(3) 連携研究者

飯塚 容 (IIZUKA YUTORI)
中央大学・文学部・教授
研究者番号：60151239
栗山千香子 (KURIYAMA CHIKAKO)
中央大学・法学部・准教授
研究者番号：40338645
近藤直子 (KONDOU NAOKO)
日本大学：文理学部・教授
研究者番号：20255219
櫻庭ゆみ子 (SAKURABA YUMIKO)
慶應義塾大学・商学部・准教授
研究者番号：10242075
関根 謙 (SEKINE KEN)
慶應義塾大学・文学部・教授
研究者番号：60247476
竹内良雄 (TAKEUCHI YOSHIO)
慶應義塾大学・経済学部・教授
研究者番号：50216868
渡辺新一 (WATANABE SHINICHI)
中央大学・商学部・教授
研究者番号：0013861